

# 墨田支所

—繊維業界の支援センター—

墨田支所は、JR及び地下鉄大江戸線両国駅近くに位置し、その利便性を活かして都内繊維産業の技術力向上のために事業を展開しています。

オーダーメイド試験等の各種依頼試験や開放機器の利用、技術支援、技術セミナー、研究開発などスピーディな高品質のサービスを提供しています。

## 依頼試験と開放機器利用

原料から生地、製品まで、繊維関連の物性試験、染色堅牢度・繊維鑑別混用率・色落ちなどの製品評価、さまざまなクレームの原因解析、ニット製品の設計・分解、繊維製品のデザインなど、各種試験等を、繊維関係企業からの依頼に応じて行っています。昨年度は10,000件以上の依頼試験をお受けしました。



図1 依頼試験受付風景

本年度から産技研全体で実施しているオーダーメイド試験は、ご依頼者のご要望に応じた条件で行う試験です。

また、製品の評価や性能試験を行うKES風合いシステム、サーモグラフィー、素材の検査を行う電子顕微鏡、デザインを行うためのアパレルCAD/CAMシステムなどを開放利用機器として提供し、年間1,300件以上のご利用があります。

技術支援

繊維関連企業の技術力の改善・向上を目指して各種技術相談を年間7,000件以上お受けしています。また、職員あるいは外部の専門家が企業の現場で繊維技術のさまざまな相談に応える実地技術支援を年間150社以上行います。

ニット・アパレルなどの業種別交流会を開催し、業界との意見交換を図っています。また、アパレルファッション関係の技術研究会も開催しています(年間20件以上)。

## 技術セミナー・講習会専門研修

繊維関連企業が抱える新製品開発・設計や製品の高度化・高品質化に対応するために、実習により技術を習得し問題解決の一助とする短期専門研修を5回、繊維製品の各種技術課題に対し、新しい技術情報や周辺情報などを提供する技術セミナーを7回行います。今年度から、施設見学と機器類の技術解説など、企業のご希望にそった繊維技術を組み合わせるオーダーメイドセミナーもお受けしています。

研究開発

繊維関連企業や行政需要に合致した技術開発や新製品開発・試作をめざして、ニット製造技術・ファッショング関連技術・福祉関連繊維製品開発・衣服製造技術などの分野で、基盤研究5テーマと企業等との共同研究を1テーマ実施します。

設備

●ニット試験工場

コンピューター制御横編機、シングルジャガ一丸編機、小型横編機、各種編機、CADなどを備えた二ツの試験工場では、柄作成準備、編機による編地編成、製品試作などを行っています。



図2 丸編機

### ●恒温恒湿室(二重自動扉)

織維製品の物理性能の評価試験を行う引張強さ試験機、各種ピーリング試験機、各種摩擦強さ試験機、KES試験機などを設置しています。JISで定められた温度20℃、湿度65%RHに保たれています。



図3 物性試験機器の数々

### ●縫製試験室

アパレルCAD・スponジング機・各種工業用ミシン・インクジェット捺染システムなどを設置しています。衣服製造の型紙作成(CAD)、生地の緩和収縮処理、縫製の条件検討などを通じて新製品の製作・開発を行っています。



図4 パターン作成機

### 織維素材データベース

A4判サンプルと分析データ(組織・密度・外観等)で構成するデータベースです。アパレル商品企画やアイデアソースなどの活用を目的として織物約六千点、ニット・その他三千点を保存しています。



図5 織維素材データベース

### 施設見学

墨田支所では、ご見学の方々に保有する織維技術関連の設備・機器などの解説とパネルによる技術解説を行っています。織維関連の企業の方々、ファッション関連の専門学校の学生をはじめ、小学校の地域産業の授業などにご利用いただいております。

